

越谷市 手をつなぐ育成会だより やまびこ

編集 越谷市手をつなぐ育成会
 会長 高野 淑 恵
 〒343-0021 越谷市大林235-9
 TEL・FAX 048-977-1908
 発行 公益社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会
 理事長 高野 淑 恵
 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂
 2-15-3 母子福祉会館内
 TEL 048-833-0444
 FAX 048-833-0400
 発行日 令和元年12月31日
 購読料 20円は会費に含む



『みせしつしゅも……』 越谷市手をつなぐ育成会 会長 高野 淑 恵

あけましておめでとございます。平素よりご支援ご協力戴いております皆様へ厚く御礼申し上げます。

「令和」に改まって2年目の本年も、どしどしよろしくお願ひ申し上げます。

さて、お正月なので、ちよっと『百人一首』のお話などしよう。第二十番、元良親王の道ならぬ恋の歌です。

わびぬれば 今とは同じ難波なる

みをつくしても逢はむとぞ思ふ

《訳》「これほど思い悩んでしまったのだから、今はどつなつても同じこと。難波の海にさしてある漣標（みをつくく）ではないが、この身を滅ぼして

もあなたに逢いたいと思っ…

思わず「ゲッ！」と胃もたれしそうなほど、なんとも情熱的な恋歌です。

「みをつくし」というひとつの言葉は、「道を見失わないための漣標（みをつくし）」、「こゝ」身を滅ぼしてもかまわない」という真逆の意味を掛けている「掛詞」なのです。

「みをつくし」の「みを」は『漣』と書き、『漣』とは、海や川の中の水路（航路）のこと。『漣標』とは、船が道を間

違えないで進むことができるように、正しい方向を示して立てられた「杭」のことなのです。『標』という字は「こるべ」のこと、『道標』（みちしるべ）など使われていますね。『漣標（みをつくし）』は美しい詞（ことば）なので、「源氏物語」の第十四帖の巻名にも使われています。

「源氏物語」の第十四帖の巻名にも使われています。つらあえず「恋」に身を滅ぼすのは誰かにお任せすることにして、私たちはとにかく、知的に障害を持って生まれ、まだまだ先の長い人生を歩まなくてはならない子どもたちのために「身ををつくし」ていることです。

「共生社会」という大変耳に心地よい言葉が聞かれるようになってきましたが、障害がある人もない人も共に生きることが、社会の中に普及し、それが普通に当たり前のようになっていくのはいつのことでしょうか。

日本の知的障害の福祉は、いまだに『家族ありき』です。とうの昔に共生社会になっているスウェーデンや英国などでは、障害があっても一定の年齢になれば障害者も家族も手厚い福祉サービスのもとでそれぞれが独立した人生を歩めるそうです。うらやましい話ですが、それでさえ到達点とは考えず、

より良い福祉国家を目指して模索していると聞きます。「いいなあ…」とよだれを垂らしてみても、だからといって今さらスウェーデンに移住することはできません。日本という国にも、自分の人生にもなんの未練もなければ、息子を連れて「サヨナラ！」と飛行機に飛び乗れるのかも知れません。でも、どんなに重い障害があっても、息子には息子の「人生」があり「思い」や「気持ち」があります。大好きな施設や支援員さんや友達のない場所で、どれほど充実したサービスを受けても心は温かくなるのでしょうか？ 淋しくないと聞えるのでしょうか？ あなたの為なのよと勝手に決めつけて良いものでしょうか？

そして私自身も、です。今までどんなにつらい哀しいことがあっても、ここでみんなと頑張ってきた大切な日々を、「なかったこと」にはできません。だからこそ、疲れたボンリッの身体を奮い立たせて、前に進もうとするのです。たとえ、私たちが流してきた涙や血のにじむような日々を知ろうともせず、制度・規定・財産を三種の神器として振りかざし、意地悪く唾う人がいたとしても、「みをつくしても」とは、そういう覚悟のことですから…。



皆様のおかげで新年を無事迎えられることが出来ました。本年も皆様にとって素敵な一年になるように祈願いたします。今回は十月から十二月までの出来事を紹介します。

宿泊旅行



十月二十四日、二十五日の一泊二日で栃木県小山・塩原・日光方面へ宿泊旅行に行きました。一日目は「森永製菓小山工場」の工場見学をしました。大きなキョロちゃんにみんなもテンションが上がっていました。二日目は、「湯っ歩の里」で足湯につかりながらしりとりをしたり、足

湯の中で散歩をしたり、のんびりとした時間を過ごしました。そのあとに「東武ワールドスクウェア」に行きました。雨天でしたが、美味しいご飯を食べてみんな笑顔が溢れていました。宿泊先では温泉に入った後、夕食を食べながら宴会をしました。美味しい料理を食べながらカラオケや、ダンスをして楽しく盛り上がり大満足でした。

東京デイズニerland



十一月二十二日(金)には野の花さんと東京デイズニerlandの見学に行きました。当日は雨天でしたが、皆さん大きなツリーやキャラクターに目を輝かせて楽しまれました。グループごとに出発し、アトラクションに乗ったり、お土産を選んだりとゆったりとした時間を過ご

しました。来年も皆さんで楽しい時間を過ごせたらとおもいます。来年は晴れますように！

クリスマス地域感謝祭



十二月二十四日(火)には、毎年お待ちかねのクリスマス会が開催されました。日頃お世話になっている方々をご招待させていただきました。沢山の方々にご来場頂きまして。今回は実習生の方等にご協力いただいて「手作りツ

リー」を会場にいるみなさんに作って頂きました。自分の好きなビーズをつけたり、シールを貼ったり個性溢れる素敵なツリーを作ることが出来ました。ツリーが乾くまでの「プレゼント積みゲーム」も和気あいあいとした雰囲気で行う事が出来ました。そのあとは、みなさんが

楽しみにしている「ティータイム」ではチキンとケーキを食べました。みなさんとてもおいしそうに召し上がり最高の笑顔が溢れていました。

ご来場くださった皆様、ありがとうございます。今後とも千草園をよろしく願います。

その他にも、人権を考えるつどい、販売等も参加をさせていただきました。ありがとうございました。お買い上げくださった皆様、ありがとうございます。販売を通して地域の方々との繋がりがりや温かさを改めて感じました。今年もこの様な機会を通して各事業所間での交流を深めながら多くの方々に千草園を知って頂き、利用者さん達と共に頑張っていこうと思

います。(石川)

野の花だより

今号では、10月から12月までの様子をお伝えいたします。

【10月】

【宿泊旅行】

10月3日(木)から4日(金)に、群馬の伊香保方面へ一泊旅行に行きました。

一日目は、佐野葛生化石館でマスコットのティラノ君に迎えられ、化石を見たり実際に触ったりしました。

午後はガトーフェスタハラダ工場へ行き、ラスクの製造工程を見学したり、焼く前のまだ柔らかいラスクを試食しました。

旅館は伊香保温泉『天坊』です。大きなお風呂で一日の疲れを癒し、夕食の刺身やすき焼き等の豪華な品々に、大満足な様子でした。

翌日は雨天でしたが、徐々に雨も上がったので、予定通りスカイランドパークに行きまし

た。ジェットコースターや3Dアトラクションなど、数々の乗り物に乗り、大いに楽しんできました。

午後は、おもちゃのまちバンダイミュージアムを見学です。エントランスの中央にある実物大の肖像に迎えられ、沢山の懐かしいおもちゃに囲まれ、皆さんとても楽しそうでした。笑顔溢れる宿泊旅行になりました。



【通所日】

26日(土)の通所日にはホットプレートで、焼うどんを作りました。美味しく出来上がった焼うどんに、皆で舌鼓♪午後からハロウィンが近かったので、かぼちゃクッキーを作りました。

た。買ってきたジュースと一緒に、みんなで食べました。

【11月】

【通所日】

9日(土)の通所日には、みんなが牛丼や具沢山の味噌汁を作って食べました。午後は、グループ毎に公園を散歩しながら途中ジュースを買い、飲んだりして過ごしました。

【ディズニールランド】

22日(金)に、東京ディズニールランドに行きました。グループに分かれ、屋内アトラクションに乗ったり、マーチングバンドの演奏を聴いたり、お土産を買ったりして楽しく過ごしましたが、体調不良の訴えもなく、無事帰路につくことができました。



【12月】

【クリスマス会】

25日(水)にクリスマス会をしました。午前中は、野の花でビンゴゲームをしました。ビンゴがそろると、サンタさんがプレゼントを配ってくれて、皆さん嬉しそうに受け取っていました。昼食はガストで、それぞれ好きなメニューを選んで食べました。午後はミュージックセラピーでクリスマスソングを楽しみ、ケーキとジュースでお祝いしました。

【通所日】

28日(土)の通所日には、午前中にみんなでカレーを作りました。とても美味しく作れました。午後は一年の締めくくりということで、ジュースで乾杯をしました。

元号が変わり、ドタバタとしているうちに、あっという間に一年が過ぎたように感じます。来年も皆様にとって良い年になりますように。

(山田)

千草園・野の花 クリスマス会に

お菓子 飲み物 プレゼント

♡ありがとうございました♡

- ・清松クリニック 様
- ・くらしセンター ベしみ 様
- ・パタパタ 様
- ・佐藤 恭子 様



会計報告

《 寄付・祝金 》 12,000 円

- ・社会福祉法人 平徳会 様
- ・特定非営利活動法人 青藍会 様
- ・鈴木 可代 様

《 賛助会費 》 14,000 円
(14口)

《 売上金 》

- ・わかめ 7,500 円
- ・ごま 10,150 円
- ・お茶 8,640 円

ご支援ありがとうございました

◆ 賛助会員紹介 ◆

- ・澤田 裕二 様
 - ・宇野 町子 様
 - ・渡辺 昇 様
- よろしくお願いたします



今後の予定

新年会 1月10日

◇ 編集後記 ◇

本年もよろしくお願いたします。暮れに、息子が親知らずを抜歯しました。全身麻酔です。無事に手術は済みましたが、私は覚醒するまでベッドの横でドキドキしながら待機です。大イビキで1時間。目覚めて開ロ一番「マクドナルドね！」お腹すいたよね。看護師さんも私も大笑い。

こんな些細なことに癒されて、今日も頑張ろうと思うのです。
(猪鼻 孝子)

誕生「手をつなぐがん保険」

育成会会員を対象とする「がん保険」ができました。今まで知的障害者は、あらゆる医療保険に加入できませんでしたが、とてもありがたいですね。最近では二人に一人ががんになると言われています。知的障害者本人も加入でき、その家族も加入できる、このがん保険はとても画期的です。先進医療は高額ですので、この機会にご家族でぜひご検討ください。詳細及びパンフレットをご希望の方は、

せんち共済株式会社

0120032221-1500

まで、お電話ください。